

(別添7)

事業所名 認知症高齢者グループホーム清流荘

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 22年 4月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の身体機能低下の為、日常的な外出支援が困難になりつつある。①	屋外に出る意欲を引き出せるように支援していく。	個々の身体機能にあった形を工夫しながら、散歩、日光浴、買い物など日常的な外出を促していく。	3ヶ月
2	1	地域密着型の事業所として、もっと入居者に地域で生活をしている思いを持っていただけるような支援をしたい。	入居者に地域で生活している思いを感じてもらおう。	日常的な外出、地域の行事への参加などを通して、近所の方との挨拶を始めとしてコミュニケーションの機会を作る。	6ヶ月
3	49	入居者の身体機能低下の為、日常的な外出支援が困難になりつつある。②	入居者ひとりひとりの希望に沿って、外出できるように支援していく。	勤務形態を工夫したり、家族の協力を呼びかけるなどし、本人の希望にそえる回数が増やせるよう努める。	12ヶ月
4	35	建物の構造上、非常時の安全面に不安が大きい。	避難方法を複数持つことで、非常時の対策の幅を広げたい。	母体となる法人と共に話し合い、ハード面の見直しを行っている。業者に依頼し、非常口設置に向けて進んでいる。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。